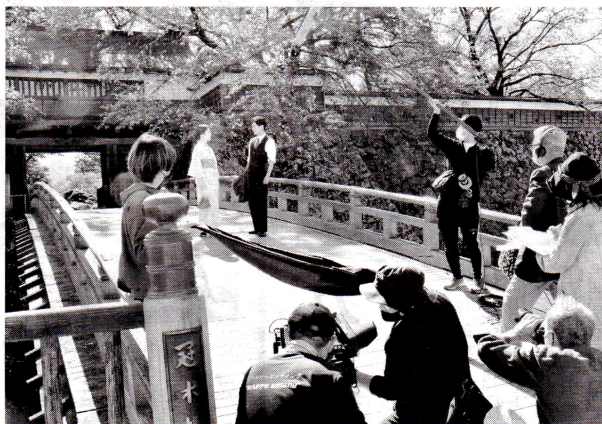


社会活動家 伊藤千代子 **生きざまを伝えたい**



ふるさととの市内で映画ロケ



発行所
 〒392-0016 諏訪市豊田文出
 諏訪市民新聞社
 編集・発行人 藤原 達
 電話 代表 52・3400
 FAX 57・0117
 インターネットページ
 www.shimin.co.jp
 E-mail suwa@shimin.co.jp
 ©諏訪市民新聞社 2021年
 定価1ヵ月1,580円
 1部売り70円 (税込み)
 本紙をお届けする販売店
 浜新聞店 ☎52・1107
 読売センター諏訪店 ☎27・3883
 コンビニもご利用ください

旧湖南村出身 信念貫いた生涯

湖南村（現諏訪市湖南）出身の社会活動家伊藤千代子（1905〜29年）の一生を描く劇映画「わが青春つぎるとも」伊藤千代子の生涯」のロケが14日、諏訪市内で行われた。桂壮三郎監督（73）の下、主演女優の井上百台子さんが高島公園などで撮影に臨んだ。映画は、来年6月に全国公開される予定。千代子は農家に生まれ、諏訪高等女学校（現諏訪二葉高校）に学び、代用教員を経て伊藤千代子の生涯を描く映画のロケが高島公園で行われた。

東京女子大学に進学。28年に日本共産党に入党して間もなく、治安維持法により逮捕、投獄された。獄中での拷問に屈せず、信念を貫き同志を励ましてきたが、24歳で生涯を閉じた。

高島公園での撮影には、千代子の夫で詩人の浅野晃を演じる俳優の窪塚俊介さんも参加。冠木（かぶき）橋の上では、千代子がフクロボイスを受けるシーンを収録した。ロケは、湖南南真志野にある千代子の顕彰碑や霧ヶ峰でも行われた。桂監督は「映画で千代子の生きざまを伝えたい。戦争を繰り返さないために若い世代に見てほしい」と話している。ロケは来月まで続く。全編の半分以上の撮影を県内で計画している。11日から3日間 は松本、塩尻両市で行われた。